

2022年6月8日

株 主 各 位

会 社 名 アシードホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 河 本 大 輔
(コード番号：9959 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員総務グループ担当 大 戸 章 浩
(TEL. 084-923-5552)

招集通知記載事項の一部訂正について

当社「第50期定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に訂正すべき点がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

記

1. 訂正箇所

第50期定時株主総会招集ご通知 6ページ

2. 訂正内容（訂正箇所は下線で表示しております。）

（訂正前）

【飲料製造事業】

飲料製造事業のOEM・ODMは大手ブランドメーカーの厚い信頼を得て、着実に伸長しております。

特に新型コロナウイルスの感染対策が徐々に緩和され、パウチ商品の製造数も増加しました。この状況のなか、3月に決議しました宝積飲料 志和工場の缶充填ライン設備更新により、RTD（缶を開けたらすぐ飲める低アルコール飲料）で代表的な350ml缶、500ml缶への充填が可能になることで多様なニーズに応えられる体制を構築し、缶・ビン炭酸飲料の能力を年間200万箱から400万箱に向上させる予定です。

この結果、飲料製造事業の売上高は6,582百万円（前年同期は11,795 万円）、セグメント利益は872百万円（同816百万円）となりました。

（訂正後）

【飲料製造事業】

飲料製造事業のOEM・ODMは大手ブランドメーカーの厚い信頼を得て、着実に伸長しております。

特に新型コロナウイルスの感染対策が徐々に緩和され、パウチ商品の製造数も増加しました。この状況のなか、3月に決議しました宝積飲料 志和工場の缶充填ライン設備更新により、RTD（缶を開けたらすぐ飲める低アルコール飲料）で代表的な350ml缶、500ml缶への充填が可能になることで多様なニーズに応えられる体制を構築し、缶・ビン炭酸飲料の能力を年間200万箱から400万箱に向上させる予定です。

この結果、飲料製造事業の売上高は6,582百万円（前年同期は11,795 百万円）、セグメント利益は872百万円（同816百万円）となりました。

以 上